

伊勢神宮参拝及び奉納献茶式における感染予防策

神宮司庁様

- ・ 全員マスクを着用する。
- ・ 1 グループ 10 名として、各自 2m の間隔を空ける。
10 グループ 100 名は全て同じ対策を取り、グループ毎の間隔は 10m 空けて行動する。
10 グループの移動時には 1 グループにつき 2 名の専門指導員をつける。

例： ○ 1-----2-----3-----4 ○ ←-----→ ○ 11-----同じく
指導員 5-----6-----7-----8 指導員 (10m) 指導員
9-----10
(2m)

- ・ 内宮・外宮の御参拝は一般参拝として 1 グループずつ上記と同じ間隔で行う。
- ・ 勾玉池奉納舞台での献茶式は、売茶流の 14 名のみが舞台での作業準備また式典に携わる。
参加見学者は 1 グループ 10 名、5 グループに限り十分な間隔を保ち、一般見学者を優先しながら静かに見学する。
こちらにも 1 グループに 2 名（計 10 名）の指導員を派遣し徹底。
全員マスクの着用を義務づける。
- ・ 御神楽奉納は、申し込みはするが神楽殿への入殿は行わない。
（売茶流 及び 勾玉会 及び 参加者全員の心願成就祈願、又 新型コロナウイルス鎮静祈願）

各指導員は勾玉会より責任を持って当たります。

以上

令和 2 年 9 月 10 日

式典責任者

一般財団法人 伊勢神宮勾玉会
理事 総務局長 赤井久男